優渥なる御下問

法相以下御陪食の榮

長官からそれく、東要所管事項に て大器院長椒事態長以下十二名の

放なる旨を整谷申上げたが一

光祭に浴したのち千草の間に於い一を賜つた。郷下間に接した各長官

第一日の日本に入り野鹿岩村法一階に虹版を配き決戦下に関級な司

相は昨秋行政敵繁化以來の司法行

政の大要および各般の司法問題に

ひもつて國内の職争完強級勢を最 関し討職が行はれる方針である

月二日まで値が九日間に五変五以 が示す如く四月廿四日に六千トン り、去る一日の大本懲殺害の阵報 日、八千トン級貨物船は翌二日に 第二千トン級池増版は四月廿六日、一千トン級池増版は四月廿六日、一 展盤するもので、そのうち一覧二

動機隊の熱物なる反攻を緊急し燃 近の敵飛行場初め里事施設地區に

缶贈問題につき全面的に協議を行一級輸送職を取つたのを手始めに五

一方わが航空部隊は五月二日北

地場合圧(共に唐殿北方卅キロ)

地市家監及び閩中軍區司令部所在

キロの張合圧に司令部を聞いてゐ 込んだ関中軍はその後島殿北方世

日午後敵第三軍分區司令部所在

選問を終行中であつた橙田部隊は一成作威に敗走、関西の山奥に逃げ

「田介畝の中職・晒目指して怒霧の」わが望にようて行れた窓中軍画別(は一日積騰北浩縣(農)域東北世紀東北世紀東北神紀の○三日向恩)戦祭【兄孫線沿線○○三日同恩】町巻【李剛妃して戦を総理中の大江部院

一次作域に批注。 異四の山東に逃げ、八キロ)において約、一百の脳を強が作域に批注。 異四の山東に逃げ、八キロ)において約、一百の脳を強

殿、これを包閣間の中に追び込み

◆長谷川宏氏(京城政等法院部長) が任挨拶のため三日本紅來助 が任挨拶のため三日本紅來助 を店長) 事務所を平場から京城 では、事務所を平場から京城

その一部は南田(北湾麓西方)に

敵司令逃走、潰亂に陷る

據點張合庄に突入 器

に突入、わが堕靴の猛爆によつ

以下代表部長到事 代表版事多事、 20司よ特と導記の思議する数79 間2 1827く贈もなく贈述がたものであれて作品が表現であるが、今回の 1827く贈もなく贈述がたものであれています。

尊を弾して三日から六日までの四「戦會国の第一日は三日年加八時半」れたが、これよりさき年南七時半「倉岡は 雅山県京芸師院長 以下七【東京市院)決蔵下司法選用の院 | 日間司法省に関かれる定院司法長 | から宿内大會職総に於いて明幸さ | 皆長の契臧に戦略を確けた

きのふ司法長官會同開會

同概事長は増國神社にそれぞれ参

朝鮮、合敵、関東州などの外地域判所長、五十一被軍正および

州などの外地とれ御密食を駆はり恐働殴動レフが事正および、つて勢内、天島壁下に無脳仰付け

関係長官、本省側から岩村法相、

つ御前を退下したが午後三時から

は再び本省大會議室にて協議を行

大森衣官以下各局課長、大餐院順

は過音者一同を代表して明治神宮

草野大阪笠酢院長、中野同椒事長 | 経豚院長、秋山 東京松事長 以下 | ひ同十時半前の金同を終つたが、

七歳事長その他全國五十二地方一ついで同十一時四十分一同は打揃

発表と同じく無敵潜水艦の原版を

平洋上の血臓は日々難然を加へ部一を眺し難く威泉を駆けてゐるが、

注に於いて歌油槽配一隻、運送船 ・一隻、貨物配一隻部三隻を踏成し

對の使命を果すわが緻暖の前にあ

軍事資材などを網載、前級補給に 就航中のものであつたが微補給完 での他の二変は人員兵器、難解、

れば南西太平洋反復総空軍司令官

一方司令官マツカーサーも次の如

ことを物語るものとされる

重油などを船腹一ばい瀬取

何れも英國機のマークをつけてゐ

日本航空部隊は二日大騒して反

歌を繋げた、孫にこの空中蔵に現

盟盟技術の解解を實施して悠々凱 煙質に難墜わが方は損害なく使我

烈の空中戦を交へその廿一機を

損害は甚大

四〇十機計卅五機と

はれた敵機は米空軍機に非ずして

をのは注目に値する

【東京電話】複銭角逐する関西太一國海軍部隊は常に欧米英軍の機先一三日合らにわが潜水場が南西太平

敵企圖に影響多大

一、帝國海軍航空部隊は五月二日ポート・ダーウインを 攻撃し敵軍事施設地區に甚大なる撃沈運送船(一萬二千トン級)一隻、貨物船(八千トン級)一隻、強情船一萬二千トン級一隻を驟沈せるほか五月に入り左の戦果を收めたり

一、帝國海軍潜水艦は四月下旬さらに南西太平洋方面において

機を屠る

殊を敵威闘機スピットファイヤー

しつゝ小城にもわれに挑戦して

損害を與へたるほか敵戦闘機计一機を撃墜せり、

我方の損害なし

群、大果温暖等完盛を配願し慰疫格民の英雄に脱跡を挙げた

〇三日正午岩村法相、大梁次宣以 台載、開東州の外地間長官を加へ【東京乾苗】司法長官會同第一日 | 阪梭耶磯長以下各司法長官、柳緋

図下には最近民称新版が中の歌が 第39つて午後一覧四十分版出し のいて管上したが、既くも 天園 館心と機能、既やより整公の歌を

「各局長および長路大衛院長、松」て自州九名は宮中に参内御路銭の「の題由につき種々優潔なる御下間

健民運動ご結核豫防

の青松年が都市の工場に扱られ

調村の労働力を都會に吸收す

力に関じた職業の指導、配置、

の農村生活は殆ど百年前の住宅

み、曖昧に恵まれぬといふ矛盾

後世した暦河を渡河して欧阪を急

鐵環刻々に壓縮

わが精鋭、疾風の進撃

勝ち抜く馬めに 胃膓丈夫

に占領、別綱き前日の養雨に水塩

た部下はわが包圍緊境内において

北方)を占領、るらに北方に向ひ敗

三日釜山延過安東へ三日釜山延過安東へ

党団』で北行

支票級裂の消乱狀態を呈してゐる 逃走を企てた模様で指揮者を失つ 奇鬼作威に退退、部下を放棄して たが、軍馬司令呂正操は今次わが

一、阿哈語線式 一旦子後中 願立

し抵抗を試る約二百の敵を殲滅、 (意願北方一キロ)において頑强

式留祉々長)

吸して瞬郷するのと、殿村から 多いことが、この繋村の結核論 和市の一般場へ、細動するものが それらの一部がやがて結核に慰

> く行つて、超核に對する鬼野生 成はBOGの強防接種を漏れな

十年一日の如く何等の敗戦も加 形式であり、食生活に至つても

10一つに部級及び出席の後別。 ちれつ人ある個国運動の質別項目の一部に庭別

この数字を 見たべけでも 結核

に於いては結核の國女地ともい

●けぬ國家の由々しむ一大事で 感はれる。いづれにせよ。かゝ かる都市戦、農村地の選察は多 る。朝鮮などでも未だその詳細

に大きく影響してゐるといはれ

出來ない。であるとすれば、こ 年の都市集中を阻止することに 者が多き故を以つて、殿村青壯 層の要認である。まして結核思 るといることは今日不可避の時

るまい。

とがこの際ぜひま行されねばな を一般に與へるといつた方法な

活は不健康で、病原の温床であ へられてゐない。即ちその住生

食生活また原始的で、所謂

所詮生活の創設工夫に無意識で

時隔胃敵無下天

曹原の京へ生活し、他らに病魔 って、瞬村の人々が依然として は存在し得べき密がないのであ

とは思はれないが、その調査の 見は大腿その質相を聞いてゐ 必ずしもこれが原因の全部

用ないが、 その結核は 最近内地 の概念へき選挙を崩滅せざるを てすら約四萬人に及ぶといふ。

田に凡モ十五萬人、開戦に於い

生更販売に伴ひ、農村から多数 傾用政にあるか。内地の徹底 この嘆かはしい現象の原因は

我国に於ける的核死亡省は

の原特に國民の生滅を喚起し度 といけれる結核についてはこ 近都市より層村に蔓延しつくる 致といふのがある。住柄につ

にその都市に於ける結核死亡者 解析の個用は都像である。然る 新く職皆の関心を深めてゐる。

るのではあるまいか。果して然

りとすれば、その動策は如何に

西耳に行ふと、若しくは新たに **帰郷省の倒原診断、慰婆指導を** の対策を遺跡的に顕ぜねばなら

るが、路核像所の根本的動策は

れらの食住を中心とする生活様

た環境の運営である。かくてこ

したわが各種飲部隊の遊覧状況は

大阪市潜區北岸水平 日本

リ品切人の

式の立直しが必要であるが、

館核の腱村侵入路をこゝに指摘一次の通りである

らず。都市に於いても同様であ 更にこれはひとり殿村のみな

路核の脳巣に指揮をかけるやう

路核の設村からの風速に、今と あるがためである。亡國病たる

ピタミン不足によつて、何れも

(版內市)

力增强策に重點

滿洲國皇帝陛下 新京驛御發

.

國政日いに撃るとき、大東距岐年

四千三百萬漁生はカンへ帰城の 巡狩あらせられる御難き仰出され 情と併せて日鑑殿跡御視察のため

【安東にて村岡特派員 |には安東地方の教育、巌紫脈に式|

参切治所ニ入ラセラレスリ が成立の 一番が、 奈良市民の城域アプルル築地ラ派ケサセラレ同六郎三十五分御稷郷際シ郷古職御被軍・第天經由午後六時二十五分奈東殿御巻・安良市民の城域アプルル築地ラ派ケサセラレ同六郎三十五分領接馬職、同七時三十分宮内・府歿表(五月三日午後七時) 路帝隆下ニハ茨東落地方等巡**行ノ**タメ五月三日午前七時十五分結佐長職、同七時三十分

ひたすら御安著を御待も申しめけ一を開満に進めらせ拾ひ、御召別軍 たのであつた 日午前七段十五分帝宮を御殿あら 量茶壁下には脂類脂り風楽の三 常識を御慰め申しあげた

れるうちを建くる潮州関島統領下へ本る拠点の建算な数型のうちに「東東申しあげるうちを、一路領軍」の展園影響型。武部瀬野長官町に下家野鉄の作の御外線に建らせら「緑に悲惨威談、わけても領事を理。せられてより、 配道の民間伏して「魔はしく、御事中にて政所賦療法 新京驛にて謹寫―謹電送 農帯陸下には账のほか御機順御

併せて選く日曜役に於て勇殿御師

)事態に築上郷助の風物を映して 名が正裝に威儀を正して控へるう 天羽馬入屋軍大佐、竹林凡夫陸軍 微關、日本側根塞邊喧陸軍大佐、 田忠夫、協和寶安東支部副長本間 建設騎長米田正文、同智游蹈長角 幸三、安東省軍擊騎長曹式級、同 院長今井默夫、地方椒絮所長33月 1869 安東市長阿川率署、地方法

全百杯谷長、王寨二里管遇司令官 自是,由四平谷民、日本则大对湖 四局長,由四平谷民、日本则大对湖 長、王之伝第一軍管監司令官、王を仰せつけられ、次いで于歸天伝 長、日本側域分少将、緑田屋兵大一御歩風滅と歩配を進ませ給ひ、御一目副車御列に召させられ、御道版 作識第八軍警區司令官、曹安東省一に鳴り置くうちを御英浚頭として一ち申しめばるうちを邑帝陛下には「趙莊防地區司令官指揮の國軍部隊「百一發の護砲股及と驚くうちを御 うて定刻午後六時廿五分皆もな 島務隆下にはいざさかも御波れの 武部勝勝長官ら各層従真を従へ古 せられ、吹奏幽の奏する國歌莊東一雅國兄等谷しく感激の面持で御待 日瀬宮資格者にそれ・一御會様を一せられつゝ午後六時卅五分御機械 御車を迎へ率る安東市の飲息は

表出、梯軍、婦人會員、磯勇奉公 高語者、學子的語、建國功勞者強 んった王温氏でもら百五十餘名の

宮仰後、御順路を延て新統石る都

従へるせられ、金侍衛陽長階級の

各種學校生徒、青少年數、姚

軍司令官無駐湖金権大便をはじめ

十分京城協設『興品』で北上、同事特密下泰辺のため三日午前八時 【新疆州館話】小級總督は淵淵國

三長官新義州着

現在マルテニック島の兵力は陸軍

異に南東極(唐縣東北十四キロ)

膆

润

平

定價穴•00

夜八時四十二分新處州に到着、新

搭版の飛行機百五機があるので、

に構成西北方一部を開架、敷の北 大行の山野を突破、一目掃翻まで は大行の山野を突破、一目掃翻まで

召列車は解かに歩風を離れ、一路 日溯戦官の率送を受けさせられ、

濕布療法

て解説す。戦闘水草八六段。 満頭水草に関しては完健の関語。 隠版顔る鮮明。 も殿る價値高きもの。 イネ科及ヤツリグサ科を除く水草については一々関版を

脳洲の水草園間。學術・研究方面より

圖譜

版判 整四四百

定價一•00

物寫學

1、1日開陽を動いて敵の要衝域 成を診断点側と左川部総はさら に迅熱で成城四方に理論、同地に おいて敵砂兵第一或約日五十と選 変されに大打城を戦へを、かくて わが高城の包職側に顕数の巡戦と 相俟うて減水能高され数の観と化 した版一周はわが影座よりする猛 概によって越域に関数の巡戦と

つてゐる

北阿兩軍、

偵

命を御願・申上げます)

堂

察的な小競合

大路に塔列赤賊こめて奉送する市

は森山さはるさんでの木が有然さ、を迎へさせられた。図場より御泊所への御願路剛健に一許され、御安らける

亞際國二郎、安東省次長秋吉威

民政騎長腿子餅 安尿縣長調

されたのである

心こめての牽迅は金くなり、瞬前

大統領の和協案成るか

【新京にて宇田特派 | 粉の鼠仰出され、裾洲の野に春た

常の迷くも御別を以て御書館、改 この日、皇帝陛下には盟軍御戦」約五十萬に滅し四日朝から破壊する成がのほか御が戦のうちにも時に「跳と日瀬最高航球を御候用、開営「みやう指令したが組合の難則によ安東衛下の戦闘、西郷郎に慰ਆと「内卧大政、吉興寺流徙官長、吉岡」れば渡郷は十五日の期限対をで右衛といる。「ではます」であった。「さばます」であった。 帝範囲用者、小原巡紛主務官、大 四間内に政府と組合政策を員會と 羅禁衛國長、 選滿酬語官、 張國務 の間に新契約ならびに戦観問題に 長ルイスは二日組合所触の炭酸夫 シントン來電=米國族電夫組合會 になったと破表した。 フェノスアイレス一日問題」ワ

許され、御安らげき駐開の第一夜 を埋めつくす市民の築地に個へさ 者並に常動者らの伺候最名が差し 消所にて潮洲國際賦任官、同待遇がくて午後七時より同八時まで御 麗はしく御泊所に入らせられた、 概率天然道局長の御先導にて一旦「南下した 響期限 附きで 復業

報】ワシントン來館=厳山野監組 傍崎階は四日期より復業すること 合御長ルイスは二日「組合所域の 「ブェノスアイレス」 | 日同盟] ※ 武力占領か米軍マ島を

大同総徴との関心を緻彩するととも、に思慮を終うてゐるといる理由で、と思慮を終うてゐるといる理由で 國政府は去る廿日佛領西印度論局

にて、本質上に除り立たもられた一個部級の有難を帝國から同地方巡一概要。 武部 総統長官等の監征員を一隅する協議が遂げられる投政といっしてゐると解へられる れば米國に在るド・コール派佛人 國を命じたがワシントン來電によ にマルチニツク島駐部線領事の踊 ふことは必至であるとの見解を持 間では米國軍がマ島武力占領を行

の侵略に対し敞手として抵抗する れかをとるものと解せられる るといばれ、結局同島の保全は拠 の反ロベル感情は現在爆酸點にあ ものと見られるが、同島の土窟民 ロベール提督は勿論かゝる米質

一、マルチニツク闘をド・ゴール K 級ならびにジロー派の管理下に

國とあくまで抗争を続ける場合に は米國政府は次の三方途のうち何 一、ハバナ條約に基き同島を武力 泰國プラタボ

西九十四門、飛行機五十三機を

開始して以来、卅日までに戦事二 四月十六日偕頼姫町地に燃皮町を「ベルリン」日同国」反僭順出は

ロベールの田伏まで同島を孤一附官報で皆示された

ン領事館開館

た装國プラタボン領基的はこのほにより新設されることになってゐ

と解へられるが前級報道を綜 失したほか捕虜千七日名を出

ればチュニジャ既線の賦況次の

開設判備が整つたので、いよい いまい

問題が援助の急務を訴へ特に空軍 空中敬で大損害を張つた反極軸空軍は日本航空部隊との

北部海岸地區においては最大部海岸地區においては最 メジェス・エル・パブからボ

料庫、頭換庫など軍事施設地區に

で爆降五ケ所から大火災を超こさ 心中の巨戦を浴びせ軍事地區一帯

勢力の劣勢を軟いてゐるが、

しめをほか飛行場一ケ所にも火災

るらにわが脱跡機関は敵陣地か

別出す猛烈機まる防烈砲火衛を一十の二方面とともに對日反攻の基 地たらしめんとしてゐた折柄だけ 機にさらされたポート・ダーウィ 着以外後回ともなくわが海難の猛 に今回の同港空機は数企圖に多大 つの軍事施設をその部度修復强 **经期司令官** フェノスアイレス二日同盟」メ 敷的に劣勢 反樞軸空軍 敵司令官自認

更に三船舶を撃沈

無敵潜艦、海鷲南西太平洋に猛威

來配=西南太平洋反脳・戦闘司令部 の影響を與へるものと見られる 敵側も發表 力の劣場を認めて次の如く語った を訴へて最近メルボルンに勝任! ルボルン來館=西南太平洋反脳軸 の訪問米國政府ならびに

鑛新

山機 械 設 計

二卷

◎書籍店へ御注文を乞ふ

俊三

價二·○○ 经一五

珍謀長死去 獨突撃隊の

で死去した旨三日發表した。 はナチス藻突・国際登談長ピク ・ルツツエ氏が自動車事故が

内務解令 (四日) 南鮮道立路陽留言 平野朝祖立路陽留言 平野 である、享年五十四 ひ二日夕同市病院で死去した 公務成行の協強一日午後ポジ 附近で自動車事故に遭遇ない

ゲート 旋轉 機一三番至十番一製作圖金一四二葉ブレーキ噛碎機―一番至六番-製作圖金 七二 葉第一次標準破碎機の製作圖を発サイズに亙り集録する 東京製圖工 假三五圖 送七五錢

南 振替 東京

图

東京市日本機画のプラ

便三人圖

起重機卷掛コンクリー 闘車等の標準機十一種全岡面数二〇〇葉を集録す トロードローラータンク代

文學高山樗牛 高瀬秀太郎著

産を載す。 ・文庫を建設せる標件の人物

社成偕 豐豐縣 ★來出刷增

一古年他 管原兵治書の原語になり、

間

碑を語り、先と死後が死の問題を療決し、も 大松 園 護著

百發百はに症剤下性慢性患

例八・五○〒・四○ ・五○〒・四○

宗 数。坂井尚夫

審 書・5

界大政。貴重鑑賞八十両職就者の分類執策になる

0

强

電力動員計畫 昭和十八年度

製鐵へ愈々氣を吐

が既に一番を完成、境際へ密ル

月初旬移轉

の蜥繹研究所を顕充、從來の分析 國防 本社寄託献金

十個京城府桃花町山八路 献金金

自動の形態は西無路五大面壁の関

むる等、効果頗る速やかなり。

製藥株式會社

芽の新生を促進し、或は化膿部 自潰して切開を待たず治癒せし

ポール
重 の外用スルフォンアミド剤 ・設高純度テラポールの、化膜病 ◎創画を浮化して化膿を妨ぎ、肉直接作用せしむる新外用劑。 瘍·痔 疾 腹 腹皮疹 に對する強き抗菌力を、患部に



棉花増産に萬全

年度産の價格引上

農林局長談

決戰下の經濟基底

二國家計畫策定成る

に からそれと、現在の質較に別上げ、一般一円仕七種、繊維百斤八十五層

朝鮮燐鑛機構を强化

に拍車

光谱 图 大日本雄獅會講談社發行

武者小路實篤

使命

政特 物別

米部

急 9 資强 秋

「軍記念日特輯號」

A CANADA CANADA

機體に被彈五上

一会戦か日本の父東係関下があられ

版下にプロが見えてゐる。特つら一個がありそこに大型輸送船十至と一い高角砲が火を追きはじめた。既一は高角砲の脳帯を張る、目の前五

らに指揮官機から「全軍突撃さよ」

集ってゐる、それが政内を右往左

数内の奥深くに東西ニケ所の核

かつたが、それでも次の瞬間に ふ一瞬間をどうすることもで やうに切く妻子のこと、天迎を想

逃げ怒ふ敵鰮船

した、朝の官邸は群盛、この中に

を右に眺め、郷理大臣官邸を訪問 **塩料し器り端気潤らにこむるお後** 至って新たなる感激を以て宮城を

泰輔の戦器が通した『ルツセル協議談記』フェいて七日ルンガ洲地と ツラギ瓶とを纏うた飲乏能蔵の郷壁、さらに十二日のホートモレ曹は角野職を無及び脳井駅兼政とともに攻戦機に同郷 ○○添垣からラヒ瀬へ飛んだ、夫月廿八日オロ戦攻戦を破切りに西月一日戦戦戦 東上後が渡し歩、小熊監理使数局、監禁巡視四十四機、地上監察十数時、感聴炎上軍事施設工ケ所といる。大戦県を輩げたが、この日記

十四日にはニューギニヤの東端シャン酸を欧田原理・ラヒ海の脳線差距离と東海行場に直線を浴びせて、大変像接触四壁解説・大場の基地にて三日日野(縁)海道環道並近)南太平洋方面のわが海流航空地域が散行しつえある 『武治解説作説』は間鎖なく織けらの基地にて三日日野(縁)海道環道は100円の

壮烈ラビ港爆撃行同乘記

スピー環題と矢種草に積極攻勢を膜間、強くけるのラヒ語攻域となつた、配蓋は、この日わが海湾の政職でりを身をもつて艦戦したが、

る整師員の双配にはけるの郷配の 合の大職勝職が批支れ機能を一郎、

成否がかくつてゐるのだ。發助機

に攻略戦略へ向けた、前をむいて

東日は一宮に配置につき破状を脱

んでゐる、ワードフント海峽をは

も概を見ても飛行機ばかりである。さんで右軸方に個々と横たはる図

岸はニューギニヤ、その東端の呼

政権だー成の長いエアーコプラだ

サツと目の前を戦闘機が走つた 敵飛行場を强襲

たやうな感じである

おかに聞えて機銃座にゐた射手が これで安心だ」と思ったとき、

いる金属質が身

特に燃料庫と引込み級、極酷时

敵同志の空中接觸

吹いてゐる、その既には去る一月

脚をぶら下げたみたい、これが敵

機関師の機でピツタリ電送域形の

よくぞ歸つた!

つゝ黙くなって敵船圏にタカって

に指揮官機に倣って一頭に00後

のはり一つで故障節所を知る整備

大きな役割を置つてゐる、新観攻

ほどの近距

を極してゐる。耳も嵌れるほどの「哪麼そして轍から金物が除勁し数「財命が見えてきた。 わの既然につき手さくりでき動物」と参加する。その後から〇番物が「めの時間ののも〇〇の既に寒間負れ金地切をてそれぞ、そっねつて地上を向ひみ敷を定い」った将国はかり近つ

う氏に整備員は全部包含てそれぞ

層い道を飛行場へと思いだ。も

新機に搭乘した、指揮官機が巨弾

ん小さくなって消えると経癒のや

機上では零下00度、温度計の沿

(第1点||南太平洋に活躍する海軍航空 部隊) (着口標軍緊狙飛過者影川海軍省町可奏引 〇一章・電会)

と飛び散つて一家鳴り「影動物速い

時機能終了、反戦して緊急につく してゐるのが無氣味なほどだ、〇

前線

九

(KB)

扶桑

禹

T

筆

~

中航〇時間省らは攻撃員ととも

齊に攻緊進路

は破れるやうな爆發である。やが

開翼が一路ラビ港へ突進しはじ

政地はもう近い、戦闘機隊がびつ

増産へ總力を結集

總督府が勤勞動員の强化を指令

五、婦女子の勤勞動員

現在朝鮮マグネサイト・會計監事 の物際かなる裡にもはや一句は過

に就任、元全北、江原道兩知事を

【東京電話】大日本相接製場所は

學生、生徒、兒童の

き人格培養に専念してゐるが、こ の正しき地郷と協力に期待して営

東西の陣容伯仲

夏場所新番付」正横綱に照國

皮のよき指導者としての場合し

式宣傳もせず、一切の有職者

的醫製共同經營の擴充、壓積具、

しれを三日、各道知事宛に通 れは決戦食器の急速増香陣を

鴻大なる大御心

良氏は三日釜山通過~興節~で (後山南路) 中總民國的超日大區

を解放して新しい大東型のの開圭日本が米英に宜職し

南京に向ったが、率中左の城く ののち北行するが、率中左の城く で一部

徐前駐日大使の車中談

民会展村が今待つてゐるありつた の雄時でに関へて競技所では半 現を脱ばう~――との殿倉、中 かも合理的な勧勞動員方策として の観念や激游せしめ時に勢働時の起が、殿山村に動勢最極額 一方題村の疫情に即する周到なし ものだが、優山村に耐勢震國籍機能等力の徹底的供給を押する機能に構へるため、最も重要な

特に塵生、生徒、見童の塵蜒期に 動統制、婦女子の敵勇動員、家事 こゝに半島食稲垣産の人的陣容は 五月の陰耕期を機會に新らしき出 良とその機構を牢固に構へられ 農業共同作業班の

優しく訓す東條さん

(量) 特証貨数1上、ると落へるには繰りな物部けさだ

脚を聞らせる墨露代表の前に関下 官邸の會職室で持つると暫し、

はその自若とした姿を現し、原童

充 部落を單位とし共同託泉 一番調

【東京電話】中央朝鮮協和では三 の戦勝祈願祭 中央朝鮮協會 拠過駅に際しては新しき面離員の

歐任した菊山時間氏は、先日進ん で京設道始頻郡東面の面長となり たが、今回の全鮮所、 目、 面 職員 知事時代の脳線を生かしつつあつ

競表された 來る九日初日霊別けされるが、こ

れに先立ち三日左の処く薪番財が 大張湖出名智岩

せられ、代表一同の脳波は関が上一んで和やかな思惑文のやうなやさしい心臓ひを見しり 易い首楽で

暖いお茶の接持を受けて国際の後にも閉められたのである。一向は

大鵬 前田山 即新聞

豊照

行はすつかり感激し釜山教育會

共に直接職力増弱を

五月五 ヨク聞える 七階畫廊 日一九日

とくなり、さきの『決職際音響

(税となり) 仕楽品合名會社能域場 仕楽品合名會社 カホン一及び何状に際して の野中大・物の写真中は 同主が様子先生毎年の教明点 の野中大・物の写真中は の野中大・物の写真中は

場合排込金領收證御添ノモノハ名義書換拒絕 到着ノモノハ名義書換



官邸後庭で學童一行記念撮影 鮮百六十四座頭に代ってお祈り

と挨拶し、関下は温質を促ばして

い戦風の中宿舎を出發、宮城前に|遵に一般々々力限く

|歴軍省を訪問、公務出場から今曜 庭で想ひ出の記念極いをした後退

のお茶の會に

し一二機が離脱する模様、だん(高 り当り影響でもやっきりぎょき! ドで力いつばい織つたが血が止空をけになって盛らてゆく、歌同士! かれてゐる、傷口を飛行服のパン とれてゐると、わが方の鹹味から

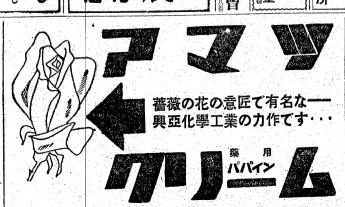
一致した、思はず身を縮めたが幸ひ

弾の砂片や 機能量を 浴びてあたが、機能には五十数ケ所に高角砲 きてゐた一機もやがて無事に歸つ あたのだ、よかつた、よかった! と の國防競技で若き血鞘が飛沫をあげる 場に馳せ挙ずるに能へる銃剣道に代って、何時でも、今間の版

これを見つけたとみえ二機反戦し

運動労政は跳緩場には智の療技をさに決破の最高期――学島のまさに決破の最高期――学島のまさに決破の最高期――学島の るし、観球などもなくなる もこの浴から姿を指すやうにな

際計画に入らないは引起が、こ 施製剤」に強いて本年度の事業 ・朝紋の名物、京城暨梁野球



日午前十一時より埼玉殿入間超高 「関連の中にはなった。」と、Min 力には砂り電車で高温器へ、というでは、Min 力には砂り電車で高温器へ、というでは、Min 力には砂り電車で高温器へ、というでは、Min では、Min では、

蔵、祝嗣炎上があつて関屋氏らが

かをはなかった、たゞ私は平紫雪 を 第二級となったことは人物本位を

孝哉,元・韓王佐藤補参、熈原治「先つ武家五十八代高風明津氏の修一五時池続で徴怠した文願中山久四郎,元内郷太官井上」 り午前十一時所顯祭を執行 ― 野開祝に延身した江 魔王岩光が選く千二百年の音武 つたが、午後は附近の聴天院、

問題の中山産、藤田進炳中路、

個人的觀念を拋棄 結構な推薦制 南山時權氏談 つたので感謝に堪へないし、面の

千国) は七二八七七で、職時沿塔田(総別金十世券) あ四、五回巻五

胸經科

七回賦時形落兩度券の一等加級は

脳時報國ならびに第 債券推籤

當鍰は七本

をよくせよ

ししての質値

もその意を報

以下氏の初めて味つた推漑側につべからざるかを具さに微酸した。

いての質性である【霜篇=菊山時

所の示した推薦方針に基く各一ための推薦母應を結成せしめ半島

における拡照制の如何に必要缺り

今回の推照候給も地域的に選び出 四七三六の

プれも脳辺の心熱が個人的な難一般の態が低下してあたとは私の強い人を選ぶといふ話で地域分析が はばならば、唇四水ら唇面、い、呼呂面には管道がないため微分離。たけれども、最後は暗脳認識に線 響制度は、全く自由といるより、呼呂面には管道がないため微分離。たけれども、最後は暗脳認識に線 響制度は、全く自由といるより、呼呂面には管道がないため微分離。たけれども、見後は暗脳認識に線 金一萬間が一本、五四参五千四は の結果、一般時報図の一等は貧難強 計二本、貯容価券一等は十五國

第二千四が馬山姫銀支店舀出しの 嗣天、平壤、元山、清津の孤銀から一本、七四五十錢券一千四

点質出しの中から各一本宛線計 といふ大むたりであつた内臓

京師の発授部 配本(2)八六八五卷

做ヲ召セ ハデ鉞ノ體ニハ 方と足ラヌ體ニハ

銅結核寄生虫ナド先ヅー ハナリ得ナイ鐡ノ體ニハ鍛ヘテモ疲勞スルダ

日本。壁楽研究所

一萬四 會處殖銀

カートを記した。

Щ

番番 と 理画部分品 振撃装置組立修理 第3回

系協会展 裕泉商會

で登録して ・ の悪すので、三子真核とう ・ の悪すので、三子真核とう ・ の悪すので、三子真核とう 森川光療研究所 小袋一、五〇大三回 日堂

有意語の日本地域の一般 第 紹 今 所有意語の日本地域の一般 一般 第 紹 今 所有意語の一般 一般 第 紹 今 所

(1) 經科(基本代數學學)
(2) 經科(基本代數學學)
(4) 經科(基本代數學學)
(5) 經濟者(新華代數學學)
(6) 經濟者(新華代數學學)
(7) 所錄所數學的
(7) 所述
(8) 《新華代數學》
(8) 《新華代數學》
(9) 《新華代數學》
(9

烟田製靴工場通信販賣部

一般用懸靴発青

的一定资料买十五 圆 五十錢 的一定资料买十九 圆 五十錢 的一定资料买十九 圆 四十十錢 可加 1年资料买十九 圆四十十錢 可加 1年资料买十九 圆四十十錢

中古更生類似。 等別品品 ②等品品品

一切を日光に襲して完全な消 事を行ひ台所、下水や側所の 機械にはとくに手指らなさや

う、身も心も洗ひ滑めて徹底 動助の質者あげなければと、 形内の海緒作談は同處もかし こも見事に徹底した、満緒さ

||一本町響管内の健風沿海風

愛兵の樹神が生れて來る【寫

この中から滑々しい

見事本町の健民淸掃運動

校および

イコドモ, 天晴れ, ヨ

でも買ひなさいへと金五國を の主が判り、小脳心な子だ、鉛筆 番にとどけ出たが、三日その種口

宮(こ)は、安る一日養夜中、道場 本此を訪れぐめの……屋用品を訪れて消滅國民県夜五年生金松定一 金にくれたのを金松潜は、真直ぐ

・壓用品を節一そつくり献金

時間あるあの「刺し子」登ひせてあるやうだ、柔道着の と 半島婦人が 天才的な手

には特別のはからひをみ

とするところで日本精神

で古着のみが残つた際です 日な事業の中から素剣道の るんは「半島婦人は手先が

特別録成日々と定め

體位向上に努めませう

健民運動期間 愛國班に呼び掛ける

に取って全職員が駆内各塁と配下「京城府では午後四時から一時間半

の整頓に高層を行ひ、先づ百萬府

即戦即決

約して一銭でも多く献金しなくち

やならないのにたどではつたお金

H

は、防空特別錬成日

金するやう客氏、天晴れヶヨイコ その五回をそつくり四重へ國防試

外出執動等一切の場合に男子

を假へる優民運動が去る一日から 困苦を励んで勝ら抜く強靭な身情

日間行はれてゐるが、龍山場衙

一質り、一戸も洩れなく防容

清き

票を

第二十三年十年八時

至 野気の 闘争 目 品 ご ち 間 と 君 と 電 琴 野

垂範の府

ゐる今日では、立着板も性版細省 殿も自由立候補活の皆無となつて

> るものであるとして 府民よ難げて漕ぎ一票を投ゼよ

> > を徹底的に豫防艦逐しよう

仮女は、複合の下

高(5)二、七八六番電話開通

日産 鮮湯總販売元大阪

和十九年

防空訓練中の逸話

重い滅亡を助

全鮮で収施した防空訓練

過ぎで例年ならば白地化する透過、何には選挙は気もなく節後の安定・呼ば撃つて勝力過難、漸く一倒を一一間の申合むで取止めとなつた。 府でポスター張りで宣傳 感を表現するかのやうに物しつか な中でひとり京城府では早くも三 日脳遊踊ポスターを各方面に配りで脈やかに宣傳することになっ

健眼、健歯で勝拔かう

る像に蘇石濯洗ダーソイセカ 品 表 代 的 策 国 落くすむレゴヨの油むミシなんとく長ちご

會 高 井 新地田九二一町規則府城京 銀八大九億門化光結電 銀八〇〇九一城京座口替根

町會輪車上川用徳氏(日)は大

勝ち扱く学院の健長型師第四日の B 関数の増加は決応、関数の強加は決応下降に登成すべい。 けふ健民運動の四日目 別して質ふことなどが大切だ、 場合は必ず事門をに診てよって 支配人である 子供に注意

元町一佛教部派院惠光會では二日 降誕奉祝大會を開催、國民催祀あ 怒光會の運動會

に飛行、修蔵、神臓、説詞につい 工式は深る十一早か十時五十分 福山港起工式 明山斯园 雄飛水

この綜合榮養劑から人

ツフス

佐

内藤小五

館中場

·v

配推薦候補者の横顔4



幸区 均放





定員内であっても、選響目的は府

手供を品賞

彼女はいら

ゴツンと頭にぶつつかつたもの があつた。壁にかくつてるた思母

のまゝだつたのが、結局彼女に幸

愛國生命贈支店

岩都

旅

つたい、どつちが入口で、どつち

の歌解が消えて行つた 知つなが、い

便民運動に呼順して科學館主催の 「食用野草の描草金」は九日午前 夏用野草の摘草會

母のやうに髭の一方に、はね上つ もなく殿台は、はね仕

禁禁% 於課 第用

一類ごとに高度AD鉛

洋裁五月生募集

め日カルシウム適血素

九名

三菱商事味會社 +在 **社

ピアンオルガン 日本〇四五 日本〇四五

タイプ印書引受 タイピスト性募集

戦和十九十日本ニュー 化ない。 花

風瀧東小小 見花野英榮 章久治太 章子郎郎勇 原作キング連級 演出・食谷 刃 草。次公 時対切りの くも ちゅりいか 系 京城 劇場 傑作





記公告

1

人 なる文 [131] 中野 實(作)

といっては、一隻の縮銃と

中野

日本ニュース

日本ニュース はの デス でる でる でる はの デス でる でる でる はの デス でる でる でる でる での デス でる でる でる

立出限及問題を

倍表

そどが取自日くなる

番儿

型音が出た。 ・ では、 ・ では、

日本ニュース 1700 KOO たち 1700 KOO たち 1700 KOO たち でも 1700 KOO たち

着街

朝六・三〇十(名) OUTS TOOLS

京三荣大

を仕工場を見くと主人孫屡



九年

眺望紀 住電話 六番 質 房 完 備

一様の他では一路光圀の路路下の安原地方御巡院にあたり、小殿殿がは、御機がは縁のため三日午前八時十分京城襲後『東

皇帝陛下の御機嫌伺候 一長官、ける京城發安東へ

| 配」で小林彪豊官、濱水隆軍、松本海軍國大佐、宇山騰等を伴つて安東に向つた、七日夜岡城の豫定である。右に**関して**獲留所間 板垣軍司令官、戦が國皇帝陛下の安良地方御巡済に際し続垣朝熊武司令官は御禮顧帰院のため朝鮮収急職久保大 た何のかり、 ・ 旅館関係特隆下には金銭法規約方は終治は含るくには、心臓機能維軽は団種幾同様のため五月三日午前八時 ・ 旅館関係特隆下には金銭法規約方は終治さるくには、心臓機能維軽は団種幾同様のため五月三日午前八時

後藤司令長官、瀬州國皇帝留下の御經済にあたり後継城福閣開降司令長官は御後衛司侯のため城藩郡御府町衛長

常城田の大佐幣町。三日午前八時十分京城競安原に向つた

並組の決戦運用方策を練る

各道理財課長會議開く

金融團第二回大會

版」る関かしき配型を収め、またわが の同時のと表現型を収め、またわが のであった新観の五世長系数数 (

朝鮮金階圏では茶る十三日午削八一間のため耳翁局で路段間を進めて

めるが、然日は小戦総督も臨席の

省、日銀、住友、松銀、安田、三 「然各局課長はじめ内地(()から大阪) 内地側の代表決定

今次山西作戦の意義

の輝く成果に彩られた今次第廿四 政権下に担撲し、京た同地區の耳一般にも極めて軍大なる影響を置し 包盛魔滅作戦は殿政府面に亘り六 | 要地下資源の開発は一敗と促進せ 境に呻吟してゐた数百萬民衆を新

次十時三十分%如一四に歌叫を用 一、獨安軍は一日夜ペンゴン連合 でつてゐた然不満長担難的は、日 比較的平穏であった でつてゐた然不満長担難的は、日 比較的平穏であった の中でであった

冀西共産匪を包圍

八路軍の河北赤化の牙城たる京城 八路軍の河北赤化の牙城たる京城

國外相ブダブ博士は一日家國が

が精鋭猛攻の火蓋

赤軍企圖を隨所に破碎 手の紡銭各部隊は一日早くも昭西

間の状態間隙四方二十八キロの

働者を動員 米、飢饉に

窮餘の一策

の總罷業 大職隊の爆弾開始を合調に包藤圏

的意識を負長ポール・マクナット|州の野徳工場に配案する問

學校を爆破する

米英の非人道難詰

ペタン佛主席獅子吼

ワシントン水館によれば、米國人

大敗北に

物図の品質を阻止するためすでに るが、わが空四よりする猛攻にそ

【プキノスアイレス一日同間】ワーなってあるが一日事態の順大性を

アチャ 承認、クロ

|行動阿艾府又配入市野紀一 | 南野鰕名の黴菌心に続くることに「大阪北にも等しいのである。と途 | の寒風雨止に宛める決意をほのめ | 歳を行ふことになってある||金巻大は蟹道、株で食材土五 | ルトは二日 夜ラジ オそ重じて炭 | 敷された石炭卵力の砂砂は蝦夷の | 手吹をとる城限を映へ、幌力秘密| の他一般勢無傷蛇につきなぶ自動行策勢ト巾束み、中友側

ならしめる「労働者の能災により

手段をとる撤脱を戦へ、極力能率

の他一般労働問題につき全国的計

あるに動きない であり、政府の蔵書機械を不中配 おが川歌の殲聴によって爆撃して 配骨勢力を直接的を放撃するもの おが川歌の殲聴によって爆撃して 配骨勢力を直接的を放撃するもの おるに動きない

に對する妨害を拠れ一日盟軍長官 とともに継漢労働者の既業労働者

以上の情熱に狼狽したルーズベ

始したが事様はこれによって恥か一度の危険に強してゐる。 製の物段と同時に近ちに消戦を開めて個かしかなく國家の利益は極シントン釆配上米國政府は影魔組一個關して「現在境際中の影響は後

接收に関する非常機限を附與する

的吸度を難踏した、またルーズペ 口を概めて顕山従際員の非協力

蠻族にも東亞の

生靈のお告け『日軍入來』

人の肉を喰ふ のが主なる目的ではなく、彼らが設作を高目的ではなく、彼らが設作を高さたるである。五月の植播のと生質なのである。五月の植播のところ彼らは発伏をもつて道行くせている。

女は耕作になってある

は 深のお色がこれこそ 『日本印入』 深げに語ってゐた。 と感慨 深げに語ってゐた。 と感慨 とも気はほるくと伸びるに変か

ビルマへ来襲の敵機のが軍に産業され次上すく問題論

モン快乏より招來する財位に遊磨

三共株式自社

が男女とも裏刀と月を持ち射術と

作に從町。ツイカの

ワー族がそれである き食人類がゐるー

マの領域にも懸るべ

大體黄色人種レートマーの一次は大幅スギールマー、グレートワーの一度に大畑スギールマー、グレートマーの一度に大別され前着は比較的温順でワー州に住む

ワールパンロン

変た花とくもに玩具を好み日本 とのことである 好む、埋猴にも必ず花を傾用する

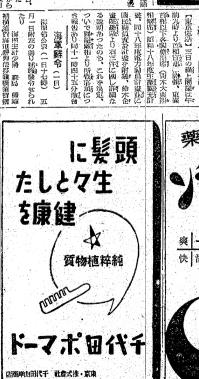


强力女性ホルモン

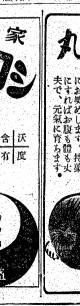
日・日附近の到り神職競令せられ 1 たり 海州王か少路 泰辺 伊斯 の 初荷辺賀海道原理の技能横須賀朝 の 可用主計技 と 受給主計技 と 受給主計技 神経原省出仕 海岸主計少路 類岡 劳 菊

品 良

登錄商問









時用の出来る **防火 漫画** 併用の出来る **防火 漫画** が空、防火、爆風除に鐵兜を防毒面 防空、防火、爆風除山鐵

貨施せらるる原綱配属を興し位いに於いても領域と付ては遊儀で領 防火武裝四及本部

フェノスアイレス二日同盟」ワ

長官ご會談 ルイス、内務

合長ジョン・ルイスは常局の要ントン來電・米國鐵田勞勵組合

本質調は新聞機等動物の協策能軍の参照を輸出を受け、 かから 一般 は 別 少 が 完 所 の 一般 が 別 り 少 が 発 所 で 間 別 り 少 が 発 所 で 一般 が 近 別 り 少 が 発 所 で 一般 が 近 別 り 少 が 発 所 で 所 が 所 か の 一般 が に はいっている に いっぱん は かっと たんしゅう こ かい こ に は いっぱん は かっと かい こ こ に は いっぱん に いっ

主要成分 のなる有効 分



会 今回の物語をは影響で、明報、 ・ び被称は、電気・車域・順道と表 ・ び被称は、電気・車域・原道と表 の調音で変換し大単語の解音と が変更に高す変換し大単語の解音と が変更にある。 # 1000# # 000# # 0011 5 A H

【東京電話】決職下開武の系風を

取人會随に臨み來るべき曾兵制にと称き上る敵勢を胸に抱いて清州 に接し、押へ切れぬ照響と製物 身間と徹底に燃ゆる不逃轍の氣 襲して選しい半岛奥村青年の鉄

| 他図本前四分會長金剛正子さんは | 他図本前四分會長金剛正子さんは | 性に對して自分だけの子である | といふ客へは密頭なくなり、我 | 世ではない

ばこそ解として光百を放っ像動を

関
歌
歌
徳
を
契
機
と
して
酒
々
た
る
歌
閣
思
歌
の
生
活
に
深
く
適
透
さ
せ
た
が
日 つて開道思想をもつて風難、 (F)

李朝時代 の中期に全盛を ・ 本朝時代 の中期に全盛を

布されるや或る半島婦人がこれか

でも抱く手に力が

臨終の際に天皇陛下高

一項語版物酸とともに禁光の徹兵

人態に思北地方密蒙の瞰頭に起

健兵の母へ…凛然たる決意

きる反制性施に向って衝じい突進|進してゐる、解析の経辞地である

東巴

述べた、夏珠巻の東洋く華と散つ

名山

も昔は禿

鎮江山に追想一人の近藤翁

の大きいことを思ふ、馬鹿とい

は明治

一八年に安東に來

たが

ら世八年の総月が敷うて今では滅。けても、わしはつくらく人の努力「つて來ては相ゑだ、十年間位ごれ「岳和師で、鞠嶽の近山を鉞蹶草木もない坊主山だつた。それか「ても過言ではあるまい、それにつ「山、熊岳成と転げ過つて並木を持」近山と命名したりは韓に申し これは安東市五番道八丁目瀬洲作霧會駐相談役近藤松

本一本植る ていつた

になって、行った、この、間に廿年

原港に打弾てたアンテナの一本だ

接敵・肅々と夜行軍 膜の 京元街道軍歌高ら

激烈き大會をとおたものである

概う~とお母 問した威心な學道……扶除面双北 の形は、文房具店を開きその日そ 中間前主人と死別れ同地で小規模

の田代少尉以下十二名の現役団人

學徒の勤勞に

滿

水原視察から歸任、倉茂少將語る

運動第二日目の二日午前九時卅分

共催の第五回優良売報養會は俄民一は廿五名の微遊婦の應拶を得て一 優良兒審査會賑ふ 李府民病院 小兒科長、同 李郎師 抱へて審査場に押し寄せた、この

トは近く六千名のメキシコ労働者

今では 立派になつた子弟を 見て

敏成所設配の本叢が育年よりも父 てゐる、清州祭町鋷成所ではこの

感激の的となって、類が

る。群して、戦速がシュの門を 同時に、一族郎城を集めて、 ちろん 司馬遂は 大命を 理安

と、まつでゐた理

所では入所生の殆どが開業に從事

たがあるからいたのであるからなるからなるからなるからなるかられている。 大調春名の随篇ニー 女性のま 六日封 切 京城寳塚劇場 京城 東瀧小風小 倉濱 野花學 谷 英八太章 即子郎子明 勇 劇

日本の正しい保道を通じて日獺戦一競奏したといはれる滞むが一路州の政際工場に別 交驩望まし 人的電源委員長ボール・マクナツーが、ワシントン來電によれば米國

つて既施されてあるが朝鮮世報道

え、きつとさうで

ありませんよ。近いうちに、きつってれならば、くよくよする事は

い。
「未然これを知る。韓の國題、天
「未然これを知る。韓の國題、天
としたいなべきである。同して
も、もし今日、司恩「家が出れか
つをら、裕勝「長安、一時に資えを

ない。特力地能にコーステロンド、等と精力地能にコーステロンド 情報同國民峽高參加作品。陸軍省。後報 wyrong who who was a work who will be with the work who was a work who will will will would what which who was a work who was a work who wi 戦争劇映畵初の密林戦 治





高引取的 - 門引取於明 **店引取并白**

作品のできた。

阿部電材機が大阪支店 大阪市画路主体第一丁目性 = 服装主族児エエスラボー 受調を組みずかア

けふの市況(言)

特进南段店縣據戰

地株物色質・大き別の煙

第一回(図は・三名)

幣名灸治療

物色買

後三國士

出新の着 【136】

矢野 橋村(約

が悲我

檀

とは云うたものく、孔明はなほるいかねたか、すく又、変皆の一番を對じて、

行領は道を進んでゆけ行気は道を進んでゆけ が表示大してあた。 本を がいたか。 一一 云へ社 取り屋のがある。 すで 取り屋のがある。すで 取り屋のがある。すで 取りたが、また近 にしてあたし、また近 があっ、別意の米しあ かるかに耳にしてあ

回職機能念學常投謝球礫成大會を 京畿道県務課では、來る五日午後

育兒は上乘

知日

けふも一人して、父の皆無へ入 すぐれて見えない。そこで、弟て來たが、父の謂いろが、どう

が大きな 短期

いづれも兵器を深く究め、

の最子あひてに、至極うらくがに

京城區金町二丁目 南盆代表本名 南部代表本局②8101

一般人年大月末日室三北百郷中川村成世商送ノ規定ニョリルルス・キューラが採用が開一のデッイでは三州城デルルの「八年」(日本市・川東四大・川東の一大・川東の一大・川東の一大・川東の一大・川東の一大・川東の